

花沢アイクリニック通信

第189号

Ｒ・Ｓ・Ｆ・Ｃ



屋久島旅行記～その 1～



こんにちは。院長の梅津由子です。

40 度に迫る猛暑はもとより、熊本の地震、千葉・石川・富山の豪雨など、各地に災害の爪痕を残した 8 月が終わり、夏の疲れで体調を崩されている方はいらっしゃいませんか？子供たちは楽しい夏の思い出ができたでしょうか？

私は、この夏、かねてより念願だった屋久島を訪れました。8 月 12 日から 3 泊 4 日の旅です。12 日朝 8 時 45 分に山形空港を出発し、伊丹空港乗り継ぎで午後 1 時 10 分屋久島到着です。今回の一番の目的は世界自然遺産の森を歩き、縄文杉に会いに行くこと。雨の多い屋久島だけに天気が気になりましたが、空港での暗い雲はいつの間にかなくなり、きれいな青空が私たちを迎えてくれました。

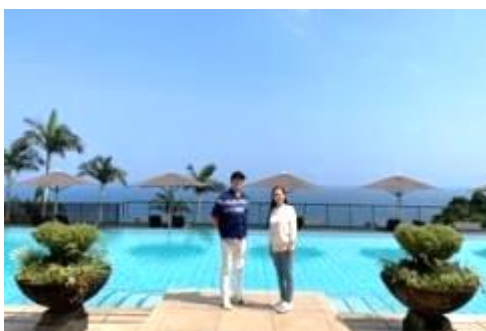


昭和を代表する作家、「放浪記」で有名な林芙美子^{はやしふみこ}が、事実上の遺作となった「浮雲」^{うきぐも}を執筆中、男女の悲劇的な愛憎物語の最後の舞台として選んだのが屋久島でした。当時は交通の便も悪く、インフラも整っていない屋久島を訪れた芙美子は、毎日のように降り続く雨の印象を、登場人物に「屋久島は月のうち、三十五日は雨というぐらいでございますからね…」と語らせています。でも実際、夏の間は台風の影響がなければ、いい天気の日が多いそうです。

日が多いそうです。

今回滞在中お世話になるのは「SANKARA^{サンカラ}（サンスクリット語で、天からの恵み）」という森の中にたたずむ静かなホテルです。以前雑誌で、ホテルのプールから海を臨む写真をみてから、ずっとあこがれていた場所です。

今日はホテル到着後、サウナに入り、水風呂代わりにプールで整い、屋久島の恵みの夕食をいただき、早めに就寝して明日の縄文杉トレッキングに備えます。



目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



～まつ毛を洗う新習慣～ アイシャンプーで 清潔・健康な目もとに！

ショップで
販売中！



髪は毎日シャンプーするのに、まつ毛は洗わなくていいの？
めやに、皮脂、メイク残り、花粉…目の周りやまつ毛は意外に
汚れているのをご存じですか？

「目がゴロゴロする」「かゆい」「ものもらい」…もしかしたら **目もとの汚れが原因** かもしれません。
そこで今回は、まつ毛のシャンプーをご紹介します！

～3タイプから選べる「アイシャンプー」シリーズ～

まつ毛エクステ
にも使えます！

「涙の成分」に着目した新発想のクレンジングです。

pH値と浸透圧を涙と同等に設計しているため、目に入ってもしみにくく、
デリケートな目もとをしっかりと洗うことができます。



★「アイシャンプーフロ」…保湿成分のヒアルロン酸と、抗炎症作用や抗酸化作用が期待できる甘草
エキスを配合。気になる目もとにも安心してお使いいただけます。

★「アイシャンプーロング」…まつ毛美容成分をプラスしたスペシャルケアタイプ。まつ毛の長さが
伸びたというデータが発表されています。

★「アイシャンプーリフレッシュ」…メントール配合で爽快感ある洗い上がり。勉強や仕事中にスッキリ
したい時や花粉の季節にもおすすめです。



ものもらいやドライアイの改善に、**IPL** という特殊な光で治療する方法もあるよ！
興味のある方は、お気軽にスタッフへおたずねください。

納涼会 in 金剛閣 photo



～編集後記～

先月、金剛閣にて納涼会が開催
され、いまい医院さん・すずか
ぜ薬局さんとともに、楽しく美
味しいひとときを過ごしてきま
した♪

YASU・ビビ・まめちよ